

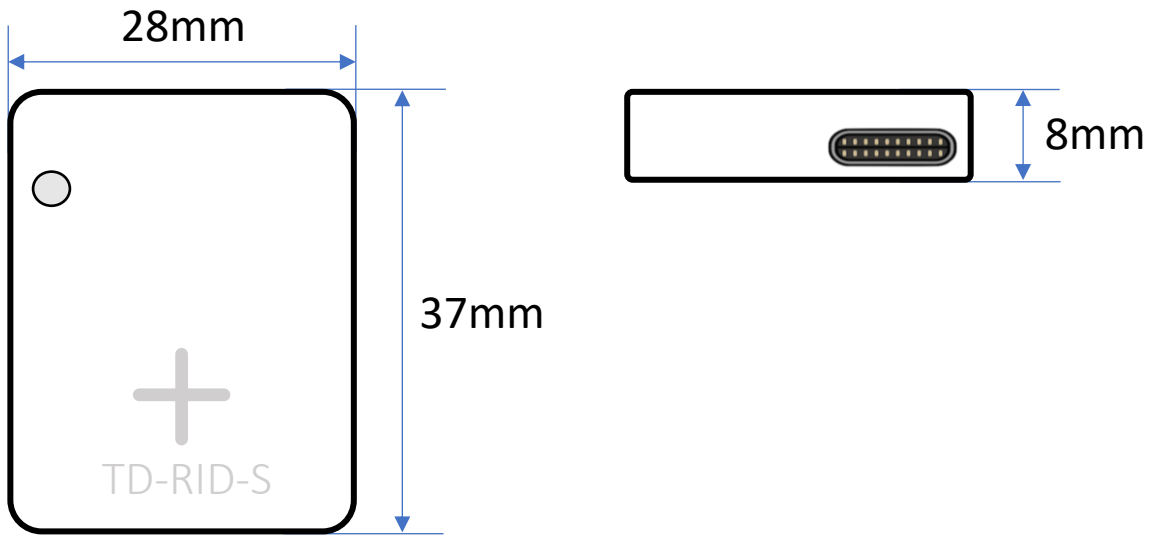
# TD-RID-Sマニュアル

## 同梱内容

同梱内容	
項目	数量
リモートID本体	1個
装着用テープ（マジックテープ）	1式
リモートID情報の書き込み方	1部

## 製品仕様

重量：9g

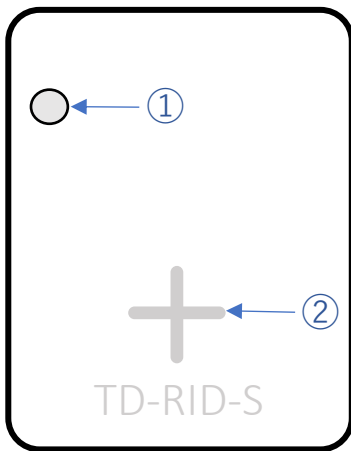


## 製品仕様

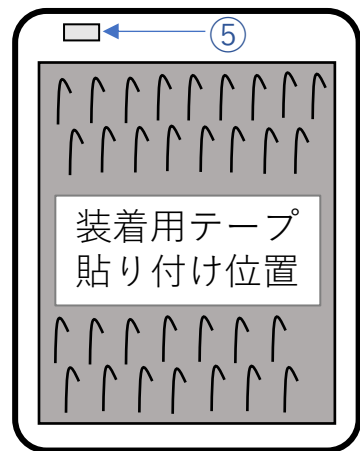
項目	内容
機器型式	TD-RID-S
無線方式	Bluetooth 5.x Low Energy（GPSモジュール内蔵）
周波数	2402~2480MHz
送信電力	5dBm
動作時間	6時間
充電時間・電池	1.5時間 USB Type-C、リチウムポリマー
使用環境条件	-10~50°C 湿度90%以下
サイズ・素材	37×28×8mm、ポリカーボネート
重量	9.0g
防水性能	IPX4相当
通信距離	300m以上(地上見通し)
規格適合	日本電波法認証、Bluetooth SIG認証、国交省RID技術規格

## 各部の名称

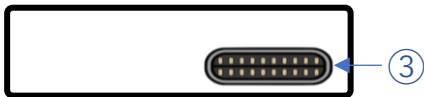
### 前面



### 背面



### 底面



### 側面



### 上面



#### ①動作LED

- (1)設定中のモードを緑色LEDの点灯で表示します。
- (2)充電中は赤色点灯し、充電が完了すると消灯します。

#### ②電源・モード切り替え・電池残量確認ボタン

- (1)リモートID発信モードと書込モードを切り替えます。
- (2)電源のON/OFFを切り替えます。
- (3)起動中にボタンを押すと電池残量に応じて点滅します。

#### ③充電ポート：Type-C（充電時間：約1.5時間）

#### ④製造番号シール（11ケタまたは15ケタの英数字）

#### ⑤ストラップ孔

## リモートID取り付け位置

①リモートID装着用テープは背面に貼り付けてください

②無人航空機に取り付ける際は以下の部分には取り付けないでください。

a.金属部分

b.プロペラに干渉する部分

c.機体バランスが著しく悪くなる部分

d.GPSアンテナやビジョンセンサなど飛行に関する部分

e.その他、飛行に影響を及ぼす部分

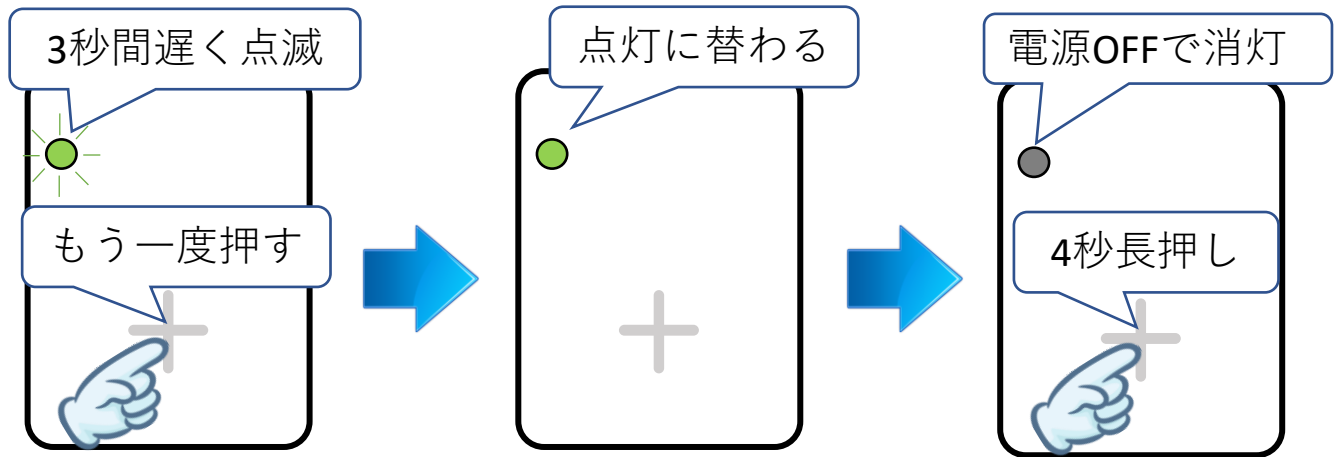
③飛行前に必ずリモートIDと機体がしっかり固定されていることをご確認ください。しっかり固定されていない場合飛行中に落下する恐れがあります。

# リモートID操作方法

## 電源操作

- ①電源起動：ボタンを1回短押し。起動後3秒間遅く点滅します。
- ②電源オフ：ボタンを4秒間長押し。LEDが消灯します。
- ③書き込みモードの切り替え：
  - (1)初回起動時やリモートIDが書き込まれていない場合は自動で書込モードに切り替わります。
  - (2)電源起動後3秒以内にもう一度ボタンを押すことで書込モードに切り替わります。
- ④電池残量の確認：起動中に電源ボタンを短押しすることで電池残量に応じて光り方が変化します。4秒後に元のモードに戻ります。
  - (1)満充電(2秒周期の点滅)、残量中(1秒周期の点滅)、残量少(0.4秒周期の点滅)

## 書込モード切り替え操作



- ①起動後、3秒間遅く点滅しますのでその間に電源ボタンを一度押します。
- ②書込モードに切り替わりLEDが点灯します。削除、書き込みが可能です。
- ③終了後、リモートIDの電源を切ります。

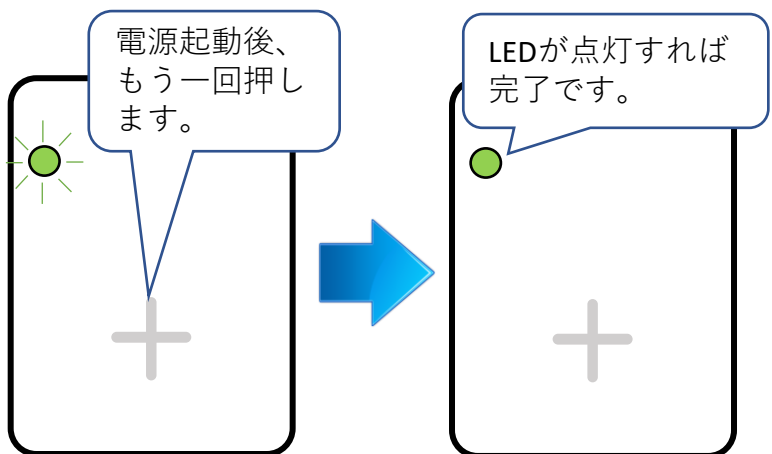
## リモートID発信モード

- ①リモートIDが書き込まれている状態で電源を起動すると3秒後に発信モードに切り替わります。発信モード中は1秒周期で2回の緑点滅をします。

## 故障の場合

- ①故障時はモードに関わらず0.2秒周期の緑点滅に切り替わります。

## 書き込み前の確認事項



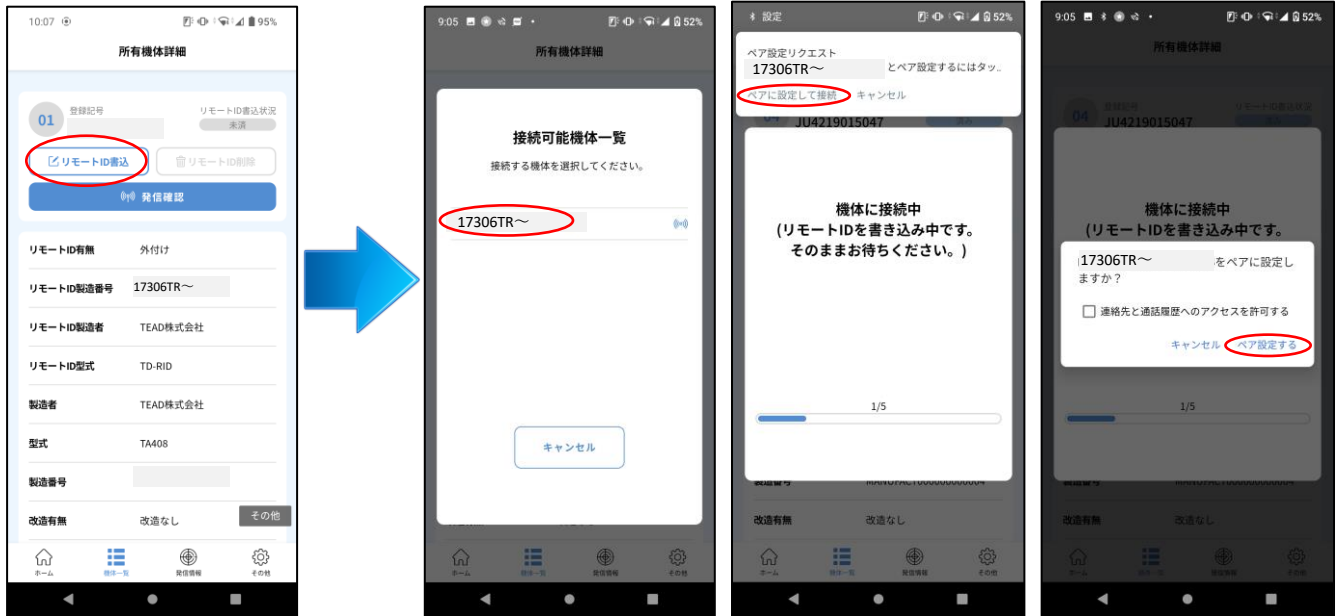
- ②リモートIDを書込モードに切り替えLEDが点灯していることを確認します。※初回起動時やリモートIDが書き込まれていない場合に起動すると自動で書込モードになります。

- ①デバイスのBluetoothをONにします。

※書き込みの際にリモートIDがすでに書込まれている場合は一度削除してから書き込みます。

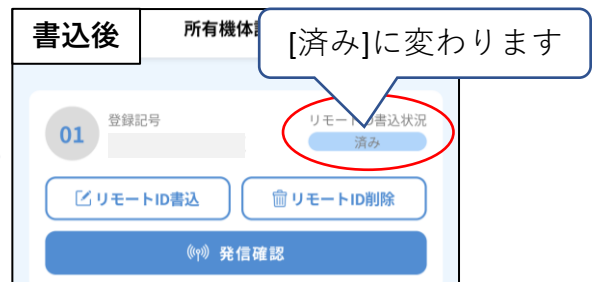
# リモートID書込方法

## DIPS APP操作方法

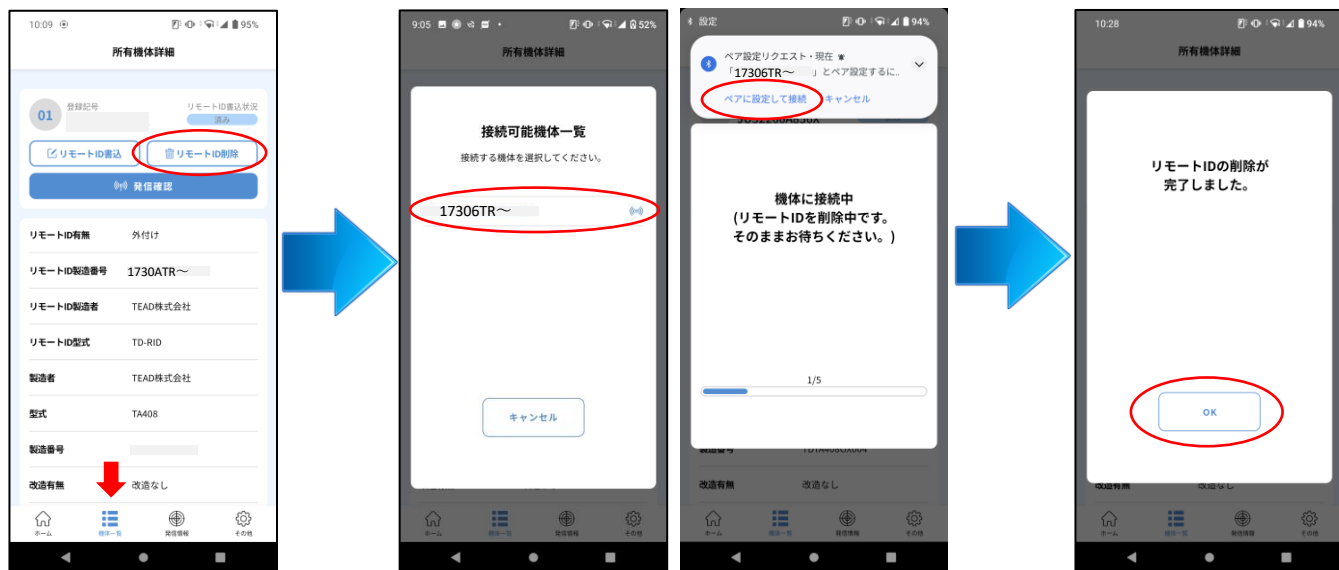


- ①リモートIDを書込モードにします。
  - ②[機体一覧]の中から書き込む機体を選択します。
  - ③所有機体詳細で[リモートID書込]を選択します。
  - ④接続する機体を選択しペアリングを行います。
- ※一定時間操作をしない場合は書き込みに失敗します。その場合はやり直してください。

- ⑤書き込みが完了するまで待機します。
  - ⑥完了後[OK]を押して終了です。
  - ⑦リモートID書込状況が[済み]に変わります。
  - ⑧書き込み終了後はリモートIDを再起動すると発信モードに自動で切り替わります。
- ※別の機体に書き込む場合は、一度リモートIDの削除を行ってから書き込みを行ってください。



## リモートID削除方法



- ①リモートIDを書込モードにします。
- ②DIPS APPにログインし[機体一覧]から削除する機体を選択します。
- ③所有機体詳細で[リモートID削除]を選択します。
- ④接続する機体を選択しペアリングを行います。  
※一定時間操作をしない場合は書き込みに失敗します。その場合はやり直してください。

- ⑤削除が完了するまで待機します。
- ⑥完了後[OK]を押下して終了です。
- ⑦リモートID書込状況が[未済]に替わります。
- ⑧削除後、リモートIDの電源を切ります。続けて別の機体に書き込む場合はそのまま書き込みます。



## 書込みできない時の対処

### ●登録した製造番号が間違えている

ドローン登録システムに登録した番号とお手持ちのリモートIDの製造番号が同じかご確認ください。  
間違っている登録されている場合はドローン登録システムから登録内容を修正してください。

### ●リモートID本体が書込モードになっていない

リモートID本体が書込モードになっていない場合書き込みができません。リモートID本体を書込モードに切り替えてから再度お試しください。

### ●BluetoothがONになっていない

デバイスのBluetoothの設定がONになっていない場合、書込ことが出来ません。デバイスの設定をご確認ください。

## 軽量リモートID登録に関して

### ●ドローン情報基盤システムへの登録について

TD-RID-Sをドローン情報基盤システム2.0に登録する際は  
[リモートID機器型式]は**TD-RID**または**TD-RID-S**を選択してください。

### ●リモートID機器製造番号の入力

リモートID機器製造番号を入力する際は、本製品の製造番号シールに書かれている**1730から始まる11ケタまたは15ケタの英数字**を入力してください。

正しく入力されていない場合、リモートID書き込みの際に  
[接続可能な機体が見つかりませんでした]と表示されます。

### ドローン情報基盤システム2.0

リモートID有無 ⓘ	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり (内蔵型)	<input checked="" type="radio"/> あり (外付型)
リモートID機器製造者名 ⓘ	<input type="text" value="TEAD株式会社"/>		
リモートID機器型式 ⓘ	<input type="text" value="TD-RID"/> <span>TD-RIDまたはTD-RID-Sを選択</span>		
リモートID機器製造番号 ⓘ	<input type="text" value="1730○○○○"/>		
改造の有無 ⓘ	<input checked="" type="radio"/> 改造無し <input type="radio"/> 改造有り		

※「改造有り」を選択した場合は追加の入力項目があります。

※11ケタまたは15ケタ入力されていること、入力内容に間違いが無い事を必ずご確認ください。

1730ATRの場合は15ケタ、17306TRの場合は11ケタの番号を入力してください。



## 安全にお使いいただくために

本製品を正しくご使用いただくため、必ずお読みになり内容を理解した上でご使用ください。

安全に関する指示に従わない場合、火災や感電その他の怪我や損害を被る場合があります。




**警告：**誤った取り扱いをした場合、死亡または大怪我に結びつく内容を表します。





**注意：**誤った取り扱いをした場合、怪我または物的損害の発生が考えられる内容を表します。

### 【警告】

#### 充電、保管方法について




-  本製品は窒息事故の原因となる恐れがあります。小さなお子様の手の届かない場所で保管、充電しご使用ください。

#### 電池の安全な使用について

-  本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しております。そのため、落としたり強い衝撃を与えると発火や故障の原因となります。
-  充電あるいは使用中に異臭などの異常が発生した場合は、絶対に使用しないでください。

### 【注意】

#### 本製品の取り付けについて

-  飛行前に本製品がしっかり機体に固定されているか確認の上、ご使用ください。
-  プロペラに干渉する部分にリモートIDは取り付けないでください。
-  機体の排気口を塞ぐかたちでの取り付けはしないでください。

電波に関するご注意について



**絶対に本製品を分解、改造しないでください。**

本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると電波法に抵触し、罰せられることがあります。電波法(認証番号:001-P02104)



本製品は2.4GHz帯の周波数を使用しております。同じ周波数を使用する他の機器との電波干渉が発生した場合は、取り付け位置や使用場所を変更するなどの対策を行ってください。

免責事項

【免責事項】

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を無断で転載、複製、改変などを行う事を禁じます。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。

【当社は本製品に係る以下の損害について、一切責任を負いませんのでご了承ください】

- (1)本製品の説明書に記載された使用方法以外および注意事項に反するお取り扱いによって生じた損害
- (2)お客様による輸送、移動、移動時の落下、衝撃等、またはお取り扱いが適切でないために生じた損害
- (3)天災や火災、第三者による故意または過失による外部の原因により生じた損害
- (4)使用上の誤り、不当な改造や修理などにより生じた損害
- (5)本製品の出荷時では予見不可能な事態により生じた損害
- (6)経年劣化(腐食、劣化、破損等。尚、経年劣化が発生する期間は、使用環境、使用条件、作業動作によりことなります)に伴い製品の機能または性能の劣化に起因する故障または損傷により生じた損害
- (7)電波障害などに起因する故障または損傷により生じた損害
- (8)その他当社の責に帰すべき事由によらない故障または損傷により生じた損害



## 【保証について】

- 本製品の保証期間は、「お買い上げ後1年」となります。  
保証を受ける際は領収書、レシート、納品書など購入時期を証明するものが必要です。

## 【譲渡と破棄について】

- 本製品を譲渡または破棄する場合は、事前に登録機体のリモートIDを削除する必要があります。  
※本書[リモートID削除方法]をご参照ください。
- 本製品にはリチウムポリマー(LiPo)バッテリーが内蔵されています。破棄する際はバッテリーが完全に放電していることを確認し、各自治体の処分方法に従って破棄してください。

## 【問い合わせについて】

お買い上げいただいた製品について、ご不明な点などがございましたらご購入された取り扱い店にお申し付けください。

(ご購入メモ)

購入日:            年        月        日

ご購入店舗名: \_\_\_\_\_



TEAD株式会社

所在地: 〒370-0046 群馬県高崎市江木町1637-1

メールアドレス: rid@tead.co.jp